

グリーンアップ・里山ボランティアについて

1 目的

麻生区内で緑の保全活動が行われていない手付かずの緑地の保全を目的に、里山ボランティアを新たに組織し活動を実施する。

2 組織づくり

区民、町内会・自治会、市民活動団体、区などが協働した運営とし、継続的な取り組みへ発展していくことを目指す。

現在までに地域住民が中心となって保全を進めてきた里地・里山とは別の麻生区内の「手付かずの緑地」の保全を目的とした新しい形の緑地保全活動組織の設立を目指す。

3 具体的活動の方向性

区内の緑地の実態を把握し、手入れが必要な緑地の保全活動を実施するためのボランティアを募集し、**モデル事業**として**2回程度**実施する。その結果などを踏まえ、今後の展開を検討する材料とし提言につなげていく。

4 経過及び今後の予定

- (1) さとやま研修会への参加（6月26日：実施状況の把握など）
- (2) 区の緑地とその保全・管理状況の把握（7月15日：道路公園センターから説明）
・モデル事業実施候補地の選定（下麻生、栗木、栗木台、高石）

【候補地選定の着眼点】

- 1 特定の活動団体がまだできていない、市有地
- 2 傾斜地が少なく、素人の方でも比較的活動しやすい場所
- 3 区民の方などの利用があり、公共性が高い場所
- 4 交通アクセスなどが比較的よい場所

- (3) 事業実施候補地の下見（7月27日 別紙資料2-4参照）
- (4) 町内会・自治会、関係機関等との調整の実施
→実施場所（**2箇所程度**）、日程、規模などを決定
- (6) ボランティア募集の実施
- (7) 事業の実施（11月下旬～12月中頃）
- (8) 事業実施結果の検証 → 提言に向けた意見集約